

- 1 夕焼けを地球の心臓として視(み)よ
- 2 阿鼻叫喚するやいなや、あら、満月
- 3 純粹な青に染まると決めた烏賊
- 4 めくりたる新潮文庫夏の月
- 5 冬の開園時間まで眠る象
- 6 雪おんな抱いた雪だるま溶けた
- 7 犯人は死んだ蛙の大合唱
- 8 おとうとが冷蔵庫持ち帰る日和
- 9 山桜見上げて保険証紛失
- 10 花冷えも裸足で絡み合う理由
- 11 「青春はびしょ濡れたシャツ」って言う
- 12 すっぴんも裸体の続き花曇
- 13 おとこだけくるくるまわるおどりかな
- 14 オリオンや流水抱いて今日はおやすみ
- 15 徹夜してゼリーをつつく男かな
- 16 バラたくさん降らせて棺桶の婆(ばば)
- 17 比較的になすびは好きよ、わかれましょ
- 18 裁判長！スイカに種はいりますか
- 19 国境線跨いでバナナの皮捨てる
- 20 象 + 象 それがおそらく晩夏である
- 21 夕焼けを背に高気圧な彼女だよ
- 22 夏蝶が揺れてドライブインに入る
- 23 失恋は辛いね大根切ろうね
- 24 星月夜ひとりぽっちのチーズカリー
- 25 去年今年倒れ続けるドミノかな
- 26 草食系男子代表心太
- 27 十二月シンの隅が父に似て
- 28 ペんぎんのようにあるけば桜ちる
- 29 夏の雲に幽霊船を浮かべて、女
- 30 不器用な右手の彼女に白百合
- 31 理科室の窓から望む雨は銀
- 32 誰彼も掌に雪飼っていた
- 33 ピーマンは輪切りに恋はぶきつちよに
- 34 旅に出るやっぱり帰る冬に入る
- 35 走る跳ぶ投げるまにまに象洗う
- 36 シャボン玉壊して遊ぶ山賊団
- 37 北窓を開いてロシアンルーレット
- 38 短夜にチャイナタウンで咽び泣け
- 39 街は今、娼年たちと冬に入る
- 40 菜種梅雨男は黙って風呂掃除
- 41 つり革の○(まる)から見える古い月
- 42 逆立ちをれんげ畑がそうさせた
- 43 りんご乗せたタルトざくざく壊しにかかる
- 44 慟哭を二十五才の夏休み
- 45 火種付くまで蟻を焼いている
- 46 あえぎ喘いで真夏の夜のランナーズハイ
- 47 起立せよ春の孤独よ起立せよ
- 48 春光がほのかに香る乳房より
- 49 バレンタインさておき税金納入納入
- 50 陽炎へゆっくり沈めや乳母車

- 51 すっぴんでごめんあそばせ桃を割る
- 52 台風の遅延の空を飛ぶ鋼
- 53 わなわなとふるえる太刀の向こうに虹
- 54 ペツて唾を吐いてやろうぜ夕焼け小焼け
- 55 うなじは拝む着物は剥がす北窓は開く
- 56 丸くなり昼寝したらジュースになった
- 57 好きなんだ中途半端にハエや飛ぶ
- 58 テレビをご覧の皆様、今日は夏至
- 59 8月の小象の鼻が落ちている
- 60 海賊旗に包（くる）まる初夜の夏盛ん
- 61 ぷいぷいと唱えて滝へ落ちるぜベイベ
- 62 うつ伏せて朽ち果てるまで春うらら
- 63 パスタ巻く度寿命は縮む白昼夢
- 64 口腔に虹あり歯科医の指を入（い）る
- 65 丑三つの刻まで卒業謳歌せり
- 66 ボーツとしてコップに滝が入らない
- 67 立冬の耳はミッキーマウス化す
- 68 滝壺へフタリで落ちて即挙式
- 69 初体験（しょたいけん）の朝に怒濤の蝉蝉蝉
- 70 梨剥いて肖像画の少年の裸
- 71 虹越えて千年後でもきつと骨
- 72 両手ポケットへ突っ込む春の闇を揉む
- 73 トマト叩きつけて斜陽が出来た
- 74 青い背中が遠くへ帰る毛糸編み
- 75 いのししはしぬいのししはしぬいのしし……
- 76 夜は長し懷中電灯持つ孤独
- 77 何処よりも先取りしたる湯冷めかな
- 78 滝壺にむかいて小石蹴るアイツ
- 79 しゅんとした背中にそつと置くライチ
- 80 へチマ忌や男女関係宙ぶらりん
- 81 板前は走る聖夜の先斗町（ぼんとちよう）
- 82 宛名のみ上手くなっていく日永
- 83 持つ者も持たざる者も台風直撃
- 84 相席のとなりはトトロ麦の秋
- 85 手袋なら俺でいいじゃないかと思う
- 86 暗転の空を見つめるカラスかな
- 87 春風邪やちゃんと失恋させてくれ
- 88 レタス齧るもう恋なんかするものか
- 89 初夏のピンクを背負う男の子
- 90 少年の虫歯に *kiss*（きす）して踊ろうぜ
- 91 氷点下2℃の涙が雪らしい
- 92 浮気したっていいわよ冷奴
- 93 （仮）の彼氏だよチューリップ
- 94 俺蛙俺蛙俺蛙
- 95 絶景の孤島で首吊ったよ、春。
- 96 !!!（感嘆符）ばかりの電波ジャック流星群
- 97 るるるるるるるるるるるるるるるる春
- 98 天使＋悪魔 || 桜桃忌
- 99 白線の中へ 夏が通過します
- 100 夏休み終わる！象に踏まれに行こう！